



Speaker Cabinet / スピーカーキャビネット / Lautsprecherbox /  
Enceinte / Cabinet degli altoparlanti / Altavoz / Caixa acústica /  
Корпус громкоговорителя / 扬声器单元 / 스피커 캐비닛

# THR212/THRC112

Owner's Manual / 取扱説明書 / Bedienungsanleitung / Mode d'emploi /  
Manuale dell'utente / Manual de instrucciones / Manual do Proprietário /  
Руководство пользователя / 使用手册 / 사용 설명서

## 保証書 (持込修理)

この度はヤマハ・ギターアンプをお買上げ戴きましてありがとうございます。  
本書は、本書記載内容で修理を行なう事をお約束するものです。  
お買上げの日から下記期間中に故障が発生した場合は、本書をご提示の上  
お買上げの販売店に修理をご依頼ください。

|         |                              |   |   |
|---------|------------------------------|---|---|
| 品名 / 品番 | スピーカーキャビネット / THR212・THRC112 |   |   |
| 製 番     |                              |   |   |
| 保 証 期 間 | 本体：お買上げの日から 1 ヶ年間            |   |   |
| ※お買上げ日  | 年                            | 月 | 日 |
| お 客 様   | ご住所 〒                        |   |   |
|         | お名前 様                        |   |   |
| ※販売店    | 電 話 ( )                      |   |   |
|         | 印                            |   |   |
| 住 所     |                              |   |   |
|         |                              |   |   |
| 店 電 話   | ( )                          |   |   |

\*この保証書にご記入いただきましたお客様のお名前、ご住所などの情報は、本保証規定に  
基づく無料修理に関する場合のみ使用いたします。

## 株式会社ヤマハミュージックジャパン

LM 営業部営業企画課 〒108-8568 東京都港区高輪 2-17-11 TEL (03) 5488-5445

## 保証規定

1. 正常な使用状態 (取扱説明書、本体貼り付けラベルなどの注意書に従った使用状態) で故障した場合には、お買上げの販売店が無料修理を致します。
2. 保証期間内に故障して無料修理をお受けになる場合は、お買上げの販売店に商品と本書をご持参のうえ依頼ください。
3. ご贈答品、ご転居後の修理についてお買上げ販売店にご依頼できない場合には、最寄りのヤマハ電気音響製品サービス拠点にお問い合わせください。
4. 保証期間中でも次の場合は有料となります。
  - (1) 本書のご提示がない場合。
  - (2) 本書にお買上げの日、お客様、お買上げの販売店の記入がない場合、及び本書の字句を書き替えられた場合。
  - (3) 使用上の誤り、他の機器から受けた障害または不当な修理や改造による故障及び損傷。
  - (4) お買上げ後の移動、輸送、落下などによる故障及び損傷。
  - (5) 火災、地震、風水害、落雷、その他の天災地変、公害、塩害、異常電圧などによる故障及び損傷。
  - (6) 消耗部品の交換。
  - (7) お客様のご要望により出張修理を行なう場合の出張料金。
5. この保証書は日本国内においてのみ有効です。  
This warranty is valid only in Japan.
6. この保証書は再発行致しませんので大切に保管してください。

※この保証書は本書に示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買上げの販売店、ヤマハ電気音響製品サービス拠点にお問い合わせください。

ZR65930-1 R0 Printed in Indonesia

このたびはヤマハスピーカーキャビネット THR212/112 をお買い求めいただき、まことにありがとうございます。本製品の機能を十分に活用するために、この取扱説明書をよくお読みになってからご使用ください。なお、ご一読いただいた後も、不明な点が生じた場合に備えて、保証書と共に大切に保管していただきますようお願い申し上げます。

## 安全上のご注意

ご使用の前に、必ずこの「安全上のご注意」をよくお読みください。

ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくご使用いただき、お客様やほかの方々への危害や財産への損害を未然に防止するためのものです。必ずお守りください。  
お読みになったあとは、使用される方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

### ■ 記号表示について

この製品や取扱説明書に表示されている記号には、次のような意味があります。

- ⚠ : 「ご注意ください」という注意喚起を示します。
- ⓘ : 〜しないでくださいという「禁止」を示します。
- 🔌 : 「必ず実行してください」という強制を示します。

### ■ 「警告」と「注意」について

以下、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を、危害や損害の大きさと切迫の程度を示すために、「警告」と「注意」に区分して掲載しています。

- 警告**  
「死」する可能性または「重傷を負う可能性が想定される」内容です。
- 注意**  
「傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される」内容です。

## 警告

### 水に注意

本体の上に花瓶や薬品など液体の入ったものを置かない。また、浴室や雨天時の屋外など湿気の多いところで使用しない。  
内部に水などの液体が入ると、感電や火災、または故障の原因になります。また故障の原因は、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いた上で、お買上げの販売店またはヤマハ修理ご相談センターに点検をご依頼ください。

## 注意

### 設置

- 不安定な場所に置かない。本体が転倒して故障したり、お客様やほかの方々が怪しう原因になります。
- 本機 (THR212/THRC112) は、積み重ねて使用しない。転倒または落下して故障したり、お客様やほかの方々が怪しう原因になります。

🔌 本体を移動するときは、必ず電源コードなどの接続ケーブルをすべて外した上で行なう。コードを傷めたり、お客様他の方が転倒したりするおそれがあります。

### 接続

- 🔌 スピーカー接続専用のケーブルを使用する。火災の原因になることがあります。
- 🔌 すべての機器の電源を切った上で、ほかの機器と接続する。また、電源を入れたり切ったりする前に、機器のボリュームを最小にする。感電、聴力障害または機器の損傷の原因になります。
- 🔌 演奏を始める前に機器のボリュームを最小にし、演奏しながら徐々にボリュームを上げて、適切な音量にする。聴力障害または機器の損傷の原因になります。
- 🔌 キャビネットの許容入力以上の最大出力を待つアンプには接続しない。また、キャビネットのインピーダンスに合ったアンプに接続する。故障や火災のおそれがあります。
- 🔌 SINGLE、DUAL の両端子にケーブルを接続した状態になります。機器の故障や損傷の原因となります。

🔌 本体の上ののったり重いものをせたりしない。また、ボタンやスイッチ、入出力端子などに無理な力を加えない。本体が損傷したり、お客様やほかの方々が怪しう原因になります。

🔌 大きな音量で長時間スピーカーを使用しない。聴覚障害の原因になります。

🔌 不適切な使用や改造により故障した場合の保証はいたしません。

使用後は必ず電源を切りましょう。

### 注記(ご使用上の注意)

製品の故障、損傷や誤動作を防ぐため、以下の内容をお守りください。

#### 製品の取り扱い / お手入れに関する注意

- ・直射日光のあたる場所 (日中の車内など) やストーブの近くなど極端に温度が高くなるこ、逆に温度が極端に低いところ、また、ほこりや振動の多いところで使用しないでください。この機器のパネルが変形したり、内部の部品が故障したり、動作が不安定になったりする原因になります。
- ・手入れをするときは、乾いた柔らかい布をご使用ください。ベンジンやシンナー、洗剤、化学薬品などを使用すると、変色や変質する原因になりますので、使用しないでください。
- ・機器の周囲温度が極端に変化して (機器の移動時や急激な冷暖房下など)、機器が結露しているおそれがある場合は、数時間放置し、結露がなくなってから使用してください。結露した状態で使用すると故障の原因になることがあります。
- ・スピーカーの故障を防ぐために、電源を入れるときは、最後にパワーアンプの電源を入れてください。また、電源を切るときは、最初にパワーアンプの電源を切ってください。
- ・この取扱説明書に掲載されているイラストは、すべて取り扱い説明のためのものです。本書では、特にことわりがない場合、イラストはすべて THR212 を使用しています。本書に記載されている会社名および商品名等は、各社の登録商標または商標です。

## 仕様

**THR212** ●スピーカーユニット: 30cm コーン型 × 2 (L側 LEGEND 1218, R側 THE TONKER)\* ●インピーダンス: DUAL 入力: Nominal 各 8 Ω, SINGLE 入力: Nominal 16 Ω ●出力: DUAL 入力: 150W + 150W, SINGLE 入力: 300W ●出力音圧レベル: DUAL 入力 (1W, 1m): L側 100dB, R側 102dB, SINGLE 入力 (1W, 1m): 104dB ●入力端子: φ 6.3 モノラルフォンジャック × 3 ●外部寸法: 701(W) × 471(H) × 301(D) mm ●質量: 24 kg

**THRC112** ●スピーカーユニット: 30cm コーン型 × 1 (LEGEND 1218)\* ●インピーダンス: Nominal 8 Ω ●出力: 150W ●出力音圧レベル: 99dB (1W, 1m) ●入力端子: φ 6.3 モノラルフォンジャック × 1 ●外部寸法: 481(W) × 371(H) × 271(D) mm ●質量: 13 kg

\* EMINENCE 社製

※仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。

## ■ Anschlüsse

### ⚠ VORSICHT

Verwenden Sie für die Anschlüsse nur ein spezielles Lautsprecherkabel.

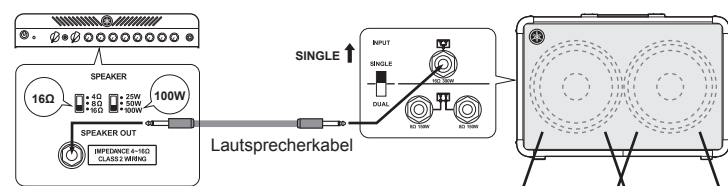
Erwerben und verwenden Sie ein Lautsprecherkabel, das speziell zum Verbinden eines Verstärkers mit einer Lautsprecherbox vorgesehen ist. Die Verwendung eines Instrumenten-bzw. Gitarrenkabels kann Funktionsstörungen oder Schäden verursachen.

### ● THR212

Die THR212 weist einen INPUT-Schalter auf, mit dem Sie zwischen SINGLE-Modus (1-Kanal-Betrieb) und DUAL-Modus (2-Kanal-Betrieb) umschalten können.

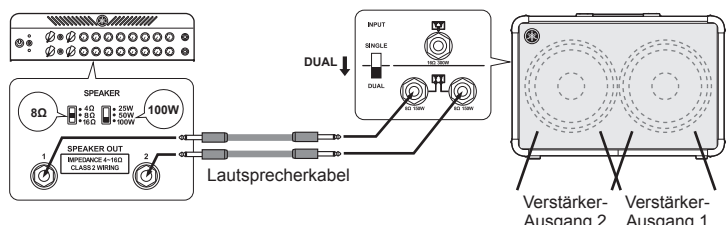
**SINGLE:** Das Eingangssignal eines Kanals steuert beide Lautsprecher an.

・Anschlussbeispiel mit einem Yamaha-Gitarrenverstärker THR100H



**DUAL:** Zwei Eingangssignale steuern über zwei unabhängige Kanäle jeweils einen Lautsprecher individuell an.

・Anschlussbeispiel mit einem Yamaha-Gitarrenverstärker THR100HD



### ● THRC112

Verbinden Sie die SPEAKER OUT-Buchse des Verstärkers über ein Lautsprecherkabel mit der INPUT-Buchse der Lautsprecherbox.

### ⚠ VORSICHT

Die SINGLE-Buchse und die DUAL-Buchsen dürfen niemals gleichzeitig beschaltet werden.

Dies könnte Funktionsstörungen und einen Geräteschaden verursachen. Bevor Sie die Beschaltung ändern, schalten Sie zunächst immer den Verstärker aus, stellen den INPUT-Schalter auf den gewünschten Modus (SINGLE/DUAL) ein und schließen dann nur ein oder zwei Kabel und die Buchse(n) für den betreffenden Modus an.

## NEIN!

## PRECAUTIONS

PLEASE READ CAREFULLY BEFORE PROCEEDING

Please keep this manual in a safe and handy place for future reference.

### ⚠ WARNING

Always follow the basic precautions listed below to avoid the possibility of serious injury or even death from electrical shock, short-circuiting, damages, fire or other hazards. These precautions include, but are not limited to, the following:

#### Do not open

- This device contains no user-serviceable parts. Do not attempt to open the device or attempt to disassemble or modify the internal components in any way. If it should appear to be malfunctioning, discontinue use immediately and have it inspected by qualified Yamaha service personnel.

#### Water warning

- Do not expose the device to rain, use it near water or in damp or wet conditions, place on it any containers (such as vases, bottles or glasses) containing liquids which might spill into any openings.

### ⚠ CAUTION

Always follow the basic precautions listed below to avoid the possibility of physical injury to you or others, or damage to the device or other property. These precautions include, but are not limited to, the following:

#### Location

- Do not place the device in an unstable position where it might accidentally fall over.
- Never stack speaker cabinets (THR212/THRC112). Stacking can cause the cabinets to overturn, fall, or cause injury.
- Before moving the device, remove all connected cables, to prevent damage to the cables or injury to anyone who might trip over them.

#### Connections

- Only use a speaker cable designed specifically for connecting an amp and speaker when connecting the speaker cabinet to an amp. Use of any other type of cable can result in fire.
- Before connecting the speaker cabinet to other electronic components, turn off the power for all components. Before turning the power on or off for all components, set all volume levels to minimum.

Yamaha cannot be held responsible for damage caused by improper use or modifications to the device. Always turn the power off when the device is not in use.

## ■ Specifications

**THR212** ●Speaker Unit: 30cm cone x2 (L側 LEGEND 1218, R側 THE TONKER)\* ●Impedance: DUAL Input: Nominal 8Ω each, SINGLE Input: Nominal 16Ω ●Output: DUAL Input: 150W + 150W, SINGLE Input: 300W ●Sound Pressure Level: DUAL Input (1W, 1m): L side 100dB, R side 102dB, SINGLE Input (1W, 1m): 104dB ●Input Jacks: φ6.3 Monaural Phone Jack x 3 ●Dimensions (W x H x D): 701 x 471 x 301mm (27-9/16" x 18-9/16" x 11-7/8") ●Weight: 24lbs. 14oz) **THRC112** ●Speaker Unit: 30cm cone x1 (LEGEND 1218)\* ●Impedance: Nominal 8Ω ●Output: 150W ●Sound Pressure Level: 99dB (1W, 1m) ●Input Jacks: φ6.3 Monaural Phone Jack x 1 ●Dimensions (W x H x D): 481 x 371 x 271mm (18-5/16" x 14-5/8" x 10-11/16") ●Weight: 13kg (28lbs. 10oz) \* manufactured by EMINENCE

\* Specifications and appearance may change without notice.

## ■ 接続

### ⚠ 注意

接続には、必ずスピーカー接続専用のケーブルを使用してください。

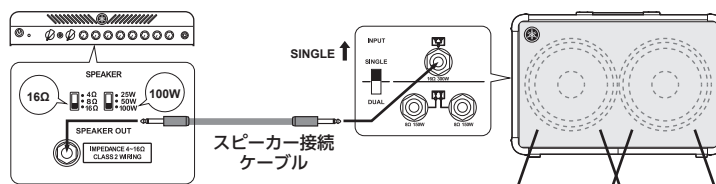
市販のスピーカー接続専用ケーブルをお買い求めください。ギターシールドなどで接続した場合、故障や損傷の原因となります。

### ● THR212

THR212は、INPUT スイッチで SINGLE/DUAL のいずれかのモードを選んで使用することができます。

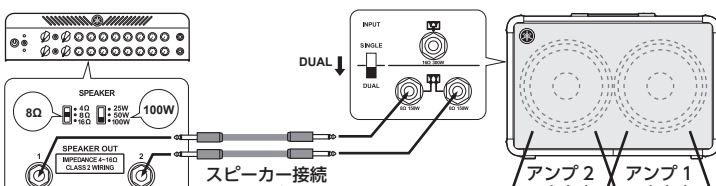
**SINGLE:** 1 系統の入力信号で 2 発のスピーカーを鳴らします。

●ヤマハギターアンプ THR100H との接続例



**DUAL:** 独立した 2 系統の入力信号に対して、各 1 発のスピーカーを鳴らします。

●ヤマハギターアンプ THR100HD との接続例



### ● THRC112

アンプの SPEAKER OUT 端子と本機の INPUT 端子をスピーカーケーブルで接続します。

### ⚠ 注意

SINGLE、DUAL の両端子にケーブルを接続した状態にしないでください。

機器の故障や損傷の原因となります。接続方法を変える場合は、必ずアンプの電源を切った状態で、INPUT スイッチ (SINGLE/DUAL) を使用するモード側にセットし、そのモードに対応した端子だけにスピーカーケーブルを接続してください。

## PRÉCAUTIONS D'USAGE

PRIÈRE DE LIRE ATTENTIVEMENT AVANT DE PROCÉDER À TOUTE MANIPULATION. Rangez ce manuel en lieu sûr et à portée de main afin de pouvoir le consulter ultérieurement.

### ⚠ AVERTISSEMENT

Veillez à toujours observer les précautions élémentaires énumérées ci-après pour éviter de graves blessures, voire la mort, en raison d'une électrocution, d'un court-circuit, de dégâts, d'un incendie ou de tout autre bien. La liste de ces précautions n'est pas exhaustive :

#### Ne pas ouvrir

- Cet appareil ne contient aucune pièce nécessitant l'intervention de l'utilisateur. N'ouvrez pas l'appareil et ne tentez pas d'en démonter les éléments internes ou de les modifier de quelque façon que ce soit. Si l'appareil présente des signes de dysfonctionnement, mettez-le immédiatement hors tension et faites-le contrôler par un technicien Yamaha qualifié.

#### Prévention contre le feu

- Si l'un des problèmes suivants survient, coupez immédiatement l'alimentation et retirez la fiche électrique de la prise. Faites ensuite contrôler l'appareil par un technicien Yamaha.

Ne laissez pas l'appareil sous la pluie et ne l'utilisez pas près d'une source d'eau ou dans un milieu humide. Ne déposez pas dessus des récipients (tels que des vases, des bouteilles ou des verres) contenant des liquides qui risqueraient de s'écouler par les ouvertures.

### ⚠ ATTENTION

Observez toujours les précautions élémentaires reprises ci-dessous pour éviter tout risque de blessures corporelles, pour vous-même ou votre entourage, ainsi que la détérioration de l'appareil ou de tout autre bien. La liste de ces précautions n'est pas exhaustive :

#### Emplacement

- Ne placez pas l'appareil dans une position instable afin d'éviter qu'il ne tombe accidentellement.
- N'empilez jamais des enceintes (THR212/THRC112). Si vous les empilez, les enceintes pourraient se renverser, tomber et entraîner des blessures.
- Avant de déplacer l'appareil, débranchez-en tous les câbles afin d'éviter de les endommager ou de blesser quiconque risquerait de trébucher dessus.

#### Connexions

- Utilisez uniquement le câble d'enceinte conçu spécifiquement pour raccorder un amplificateur à une enceinte quand vous connectez l'enceinte à l'amplificateur. Utiliser un autre type de câble peut entraîner un incendie.
- Avant de raccorder l'instrument à d'autres appareils électroniques, mettez ces derniers hors tension. Avant de mettre ces appareils sous ou hors tension, réglez tous les niveaux de volume sur le son minimum.

Yamaha ne peut être tenu responsable des détériorations causées par une mauvaise manipulation de l'unité ou par des modifications apportées par l'utilisateur, ni des données perdues ou détruites.

Mettez toujours l'appareil hors tension lorsque vous ne l'utilisez pas.

## ■ Caractéristiques

**THR212** ●Enceinte: Cône de 30cm x2 (L側 LEGEND 1218, R側 THE TONKER)\* ●Impédance: Entrée DUAL: 8Ω nominal chaque, Entrée SINGLE: 16Ω nominal ●Sortie: Entrée DUAL: 150W + 150W, Entrée SINGLE: 300W ●Niveau de pression acoustique: Entrée DUAL: (1W, 1m): Côté L 100dB, Côté R 102dB, Entrée SINGLE (1W, 1m): 104dB ●Pressions d'entrée: φ6.3 Prise monophonique x 3 ●Dimensions (L x H x P): 701 x 471 x 301mm ●Poids: 24 kg **THRC112** ●Enceinte: cône de 30cm x1 (LEGEND 1218)\* ●Impédance: 8Ω nominal ●Sortie: 150W ●Niveau de pression acoustique: 99dB (1W, 1m) ●Pressions d'entrée: φ6.3 Prise monophonique x 1 ●Dimensions (L x H x P): 481 x 371 x 271mm ●Poids: 13 kg \* Fabriqué par EMINENCE

\* Les caractéristiques et l'aspect de l'appareil sont susceptibles de modifications sans préavis.

## ■ Connections

### ⚠ CAUTION

Only use a dedicated speaker cable when making connections.

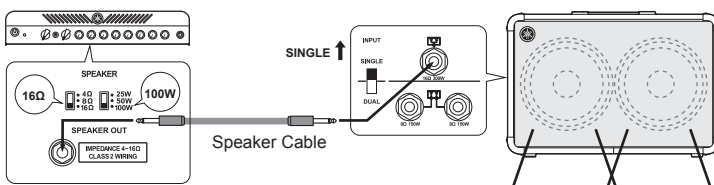
Purchase and use a speaker cable designed specifically for connecting an amp and speaker cabinet. Using an instrument (guitar) cable can cause malfunction or damage.

### ● THR212

The INPUT switch lets you choose between using the THR212 in either SINGLE or DUAL channel mode.

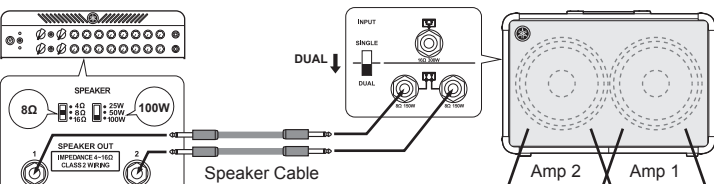
**SINGLE:** The input signal from one channel drives two speakers.

• Exemple de connexion utilisant un THR100H Yamaha guitar amp



**DUAL:** Two independent input signals pass through two independent channels which each drive an individual speaker.

• Exemple de connexion utilisant un THR100HD Yamaha guitar amp



### ● THRC112

Use a speaker cable to connect the SPEAKER OUT jack on the amp to the speaker cabinet's INPUT jack.

### ⚠ CAUTION

Never connect cables to the SINGLE and DUAL jacks.

Doing so, can cause malfunction or damage the equipment. Before changing connections, always turn the amplifier's power OFF, set the INPUT switch to the desired mode (SINGLE/DUAL), then connect the speaker cable(s) only to the jack(s) that correspond to the selected mode.

## NO!

## ■保証とアフターサービス

- 保証書 保証書は、販売店にて (販売店印、お買上げ年月日) の押印、記入をしてお返し致しますので、お買上げの際にご確認の上、大切に保管ください。
- 保証期間 お買上げ日から 1 年間です。
- 保証期間中の修理 保証書記載内容に基づいて修理いたします。詳しくは保証書をご覧ください。
- 保証期間経過後の修理について 修理可能な部分は、ご要望により有料にて修理させて頂きます。但し、修理料金の金額や補修部品の保有期間の都合により、相当品の代替購入をおすすめする場合もございます。

ヤマハ電気音響製品サービス拠点 (修理受付および修理品お持込み窓口)

◆修理のご依頼 / 修理についてのご相談窓口

・ヤマハ修理ご相談センター

ナビダイヤル (全国共通番号) 0570-012-808

※一般電話 / 公衆電話からは、市内通話料金でご利用いただけます。

PHS、IP 電話からは TEL 053-460-4830

FAX での問い合わせ: 東日本地域 (03) 5762-2125 (北海道、東北、関東、甲信越、東海、地域) 西日本地域 (06) 6465-0367 (九州、沖縄、中国、四国、近畿、北陸、地域)

受付: 月曜～金曜 9:00～19:00 土曜 9:00～17:00 (日曜、祝祭日および弊社休業日を除く)

◆修理品お持込み窓口

受付: 月曜～金曜 9:00～17:45 (土曜、日曜、祝祭日および弊社休業日を除く) ※お電話は、ヤマハ修理ご相談センターでお受けします。

ヤマハ東日本サービスセンター

〒143-0006 東京都大田区平和町 2 丁目 1-1 京浜トラックターミナル 14 号棟 A-5F FAX (03) 5762-2125

ヤマハ西日本サービスセンター

〒554-0024 大阪市此花区豊島 6-2-82 ユニバーサル・シティ和幸ビル FAX (06) 6465-0374

お客様コミュニケーションセンター

お買上げの楽器の使用法や取り扱いについては、ご購入店または下記ヤマハお客様コミュニケーションセンターへお問い合わせください。

・お客様コミュニケーションセンター 管弦打楽器ご相談窓口

ナビダイヤル (全国共通番号) 0570-013-808

※一般電話 / 公衆電話からは、市内通話料金でご利用いただけます。

PHS、IP 電話からは TEL 053-411-4744

営業時間: 月曜～金曜 10:00～18:00 土曜 10:00～17:00 (日曜、祝祭日および弊社休業日を除く)

http://jp.yamaha.com/support/

商品に関する問合せ先

ヤマハ株式会社 楽器営業統括部 ProMusic 営業部 〒430-8650 静岡県浜松市中区中沢町 10-1

株式会社ヤマハミュージックジャパン

LM 営業部東日本営業課 〒108-8568 東京都港区高輪 2-17-11 TEL (03) 5488-5471

LM 営業部西日本営業課 〒554-0024 大阪市此花区豊島 6-2-82 ユニバーサル・シティ和幸ビル TEL (06) 6465-0251

※名称、住所、電話番号などは変更になる場合があります。

## ヤマハ株式会社

〒4



## PRECAUZIONI

LEGGERE ATTENTAMENTE PRIMA DI CONTINUARE

Conservare questo manuale in un luogo sicuro e accessibile per future consultazioni.

### AVVERTENZA

Attenersi sempre alle precauzioni di base indicate di seguito per evitare il rischio di lesioni gravi o addirittura di morte conseguente a scosse elettriche, cortocircuiti, danni, incendi o altri pericoli. Tali precauzioni includono, fra le altre, quelle indicate di seguito:

#### Non aprire

- Questo dispositivo non contiene componenti riparabili dall'utente. Non aprire il dispositivo né smontare o modificare in alcun modo i componenti interni. In caso di malfunzionamento, non utilizzare lo strumento e richiedere l'assistenza di un tecnico autorizzato Yamaha.

#### Esposizione all'acqua

- Non esporre l'apparecchio alla pioggia, non usarlo vicino all'acqua o in ambienti umidi o bagnati, e non sistemare su di esso contenitori di liquidi (ad es. tazze, bicchieri o bottiglie) che possano riversarsi in una qualsiasi delle aperture.

### ATTENZIONE

Attenersi sempre alle precauzioni di base elencate di seguito per evitare lesioni personali o danni al dispositivo o ad altri oggetti. Tali precauzioni includono, fra le altre, quelle indicate di seguito:

#### Posizionamento

- Non collocare il dispositivo in posizione instabile, per evitare che cada.
- Assicurarsi inoltre che il volume di tutti i componenti sia impostato al minimo. Aumentare gradualmente il volume mentre si suona lo strumento fino a raggiungere il livello desiderato.
- Fare uso solo di amplificatori di impedenza minima o potenza di uscita adatte ai diffusori usati. Si potrebbero verificarsi cause danni o incendi.

#### Collegamenti

- Per i collegamenti fra diffusori ed amplificatore, usare solo cavi per diffusori progettati specificamente per questo scopo. L'uso di cavi inadatti può causare infortuni.
- Prima di spostare il dispositivo, assicurarsi che tutti i cavi siano slegate per evitare danni o lesioni alle persone che potrebbero inciampare.
- Prima di collegare il dispositivo ad altri componenti elettronici, spegnere tutti i componenti interessati. Prima di accendere o spegnere i componenti, impostare al minimo i livelli del volume.

Yamaha declina qualsiasi responsabilità per i danni derivanti da un utilizzo non corretto o dalle modifiche apportate al dispositivo, nonché per la perdita o la distruzione di dati.

Spegnere sempre il dispositivo quando non è utilizzato.

#### Caratteristiche tecniche

**THR3212** ●Altoparlanti: 2 coni da 30 cm (12R) lato sinistro: LEGEND 1218, lato destro THE TONKER)\* ●Impedenza: Ingresso DUAL: 8 Ω nominali ciascuno, Ingresso SINGLE: 16 Ω nominali ●Uscita: Ingresso DUAL: 150W + 150W, ingresso SINGLE: 300W ●Pressione acustica: Ingresso DUAL: (1W, 1m): 104 dB Lato sinistro: 100dB, lato destro: 102 dB, ingresso SINGLE (1W, 1 m): 104 dB ●Presse di ingresso: 3 prese monoaurali fono da 6,3 mm di diametro ●Dimensioni (L x A x P): 701 x 471 x 301 mm ●Peso: 24kg  
**THR3112** ●Altoparlanti: 1 cono da 30 cm (LEGEND 1218)\* ●Impedenza: 8 Ω nominali ●Uscita: 150W ●Pressione acustica: 99 dB (1W, 1 m) ●Presse di ingresso: 1 presa monoaurale fono da 6,3 mm ●Dimensioni (L x A x P): 481 x 371 x 271 mm ●Peso: 13 kg

\* Fabricato da EMINENCE

\* Caratteristiche tecniche ed aspetto soggetti a modifiche senza preavviso.

## Collegamenti

### ATTENZIONE

Fare i collegamenti usando solo un cavo di tipo adatto.

Acquistare e fare uso solo di cavi appositamente per diffusori. Usando un cavo per strumenti musicali (come una chitarra) si possono causare guasti o danni.

#### THR3212

Il selettore INPUT consente di collegare il THR3212 nelle modalità a canale singolo (SINGLE) o doppio (DUAL).

**SINGLE:** Il segnale in ingresso di un canale viene riprodotto in ambedue gli altoparlanti.

• Esempio di collegamento attraverso l'amplificatore per chitarra Yamaha THR100H →

**DUAL:** Due segnali differenti vengono inviati attraverso due canali differenti a due altoparlanti differenti.

• Esempio di collegamento attraverso l'amplificatore per chitarra Yamaha THR100HD →

#### THR3112

Collegare attraverso un cavo per diffusori la presa SPEAKER OUT dell'amplificatore alla presa INPUT del cabinet degli altoparlanti.

### ATTENZIONE

Mai collegare cavi sia alla presa SINGLE che a quelle DUAL.

Faccendolo si possono causare errori di funzionamento o danni all'apparecchio. Di conseguenza, prima di cambiare i collegamenti è prudente spegnere l'amplificatore, portare il selettore INPUT sulla posizione desiderata (SINGLE o DUAL) ed infine collegare i cavi dei diffusori solo alle prese corrispondenti alla modalità scelta.

## Conexões

### ATENÇÃO

Use somente um cabo de alto-falante dedicado quando fizer as conexões.

Compre e use um cabo de alto-falante desenhado especificamente para conectar um amplificador e caixa acústica. Usar um cabo de instrumento (guitarra) pode causar um mau funcionamento ou avaria.

#### THR3212

O interruptor INPUT permite-lhe escolher o uso do THR3212 entre modo de canal SINGLE ou DUAL.

**SINGLE:** O sinal de entrada de um canal aciona os dois alto-falantes.

• Exemplo de conexão usando um amplificador de guitarra THR100H da Yamaha →

**DUAL:** Dois sinais de entrada independentes passam através de dois canais independentes que acionam um alto-falante individual.

• Exemplo de conexão usando um amplificador de guitarra THR100HD da Yamaha →

#### THR3112

Use um cabo de alto-falante para conectar o jake SPEAKER OUT no amplificador ao jake INPUT na caixa acústica.

### ATENÇÃO

Nunca conecte cabos a ambos os jakes SINGLE e DUAL.

Fazer isso pode causar um mau funcionamento ou avaria do equipamento. Antes de mudar as conexões, sempre desligue o amplificador, defina o interruptor INPUT para o modo desejado (SINGLE/DUAL) e, em seguida, conecte o(s) cabo(s) de alto-falante somente ao(s) jake(s) que corresponde(m) ao modo selecionado.

## Conexiones

### PRECAUCIÓN

Para efectuar las conexión emplee solamente un cable de altavoz exclusivo.

Compre y utilice un cable de altavoz especialmente diseñado para la conexión entre un amplificador y un altavoz. El empleo de un cable de instrumentos (guitarra) puede causar mal funcionamiento o daños.

#### THR3212

El selector de entrada le permite elegir entre la utilización del THR3212 en el modo SINGLE de un canal o DUAL de dos canales.

**SINGLE:** La señal de entrada de un canal excita dos altavoces.

← Ejemplo de conexión utilizando un amplificador de guitarra Yamaha THR100H

**DUAL:** Dos señales de entrada independientes pasan por dos canales independientes, de los que cada uno excita un altavoz individual.

← Ejemplo de conexión utilizando un amplificador de guitarra Yamaha THR100HD

#### THR3112

Utilice un cable de altavoz para conecta la toma SPEAKER OUT del amplificador a la toma INPUT del altavoz.

### PRECAUCIÓN

No conecte nunca cables a las tomas SINGLE y DUAL al mismo tiempo.

De lo contrario, podría causar mal funcionamiento o daños en el equipo. Antes de cambiar las conexiones, desconecte siempre la alimentación del amplificador, ajuste el selector INPUT en el modo que desee (SINGLE/DUAL), y luego conecte el cable(s) de altavoz sólo a la toma(s) que corresponda al modo seleccionado.

## Соединения

### ВНИМАНИЕ

При выполнении соединений используйте только специальный кабель громкоговорителя.

Приобретить и использовать кабель громкоговорителя, предназначенный специально для соединения усилителя и корпуса громкоговорителя. Использование кабеля инструмента (гитары) может привести к неисправности или повреждению.

#### THR3212

Использование переключателя INPUT позволяет использовать THR3212 в режиме канала SINGLE или DUAL.

**SINGLE:** Входной сигнал с одного канала подается на два громкоговорителя.

← Пример соединения с использованием гитарного усилителя Yamaha THR100H

**DUAL:** Два независимых входных сигнала проходят по двум независимым каналам, каждый из которых подается на отдельный громкоговоритель.

← Пример соединения с использованием гитарного усилителя Yamaha THR100HD

#### THR3112

Используйте кабель громкоговорителя для соединения гнезда SPEAKER OUT на усилителе с гнездом INPUT на корпусе громкоговорителя.

### ВНИМАНИЕ

Ни в коем случае не подсоединяйте кабели одновременно к гнездам SINGLE и DUAL.

Это может привести к неисправности или повреждению оборудования. Перед изменением соединений всегда выключайте питание усилителя в положение OFF, устанавливайте переключатель INPUT в нужный режим (SINGLE/DUAL), а затем подсоединяйте кабели громкоговорителей только к гнездам, соответствующим выбранному режиму.

## 连接

### 注意

连接时仅使用专用的扬声器电缆。

请购买和使用专门用于连接放大器 and 扬声器单元的扬声器电缆。

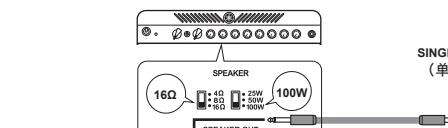
使用乐器 (吉他) 电缆会造成故障或损坏。

#### THR3212

通过 INPUT (声道) 开关, 可以选择以 SINGLE (单) 声道模式还是以 DUAL (双) 声道模式使用 THR3212。

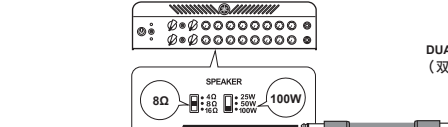
**SINGLE (单) :** 一个声道的输入信号驱动两个扬声器。

• 使用 THR100H Yamaha 吉他放大器时的连接示例



**DUAL (双) :** 两路独立的输入信号通过两个独立的声道, 各自驱动单独的扬声器。

• 使用 THR100HD Yamaha 吉他放大器时的连接示例



#### THR3112

用扬声器电缆将放大器的 SPEAKER OUT (扬声器输出) 插孔连接到扬声器单元的 INPUT (输入) 插孔。

### 注意

切勿将电缆同时连接到 SINGLE (单) 和 DUAL (双) 插孔。

否则会导致设备故障或损坏。更改连接之前, 请务必关闭放大器的电源, 将 INPUT (输入) 开关设置到想要的模式 (SINGLE (单) /DUAL (双) ), 然后, 仅将扬声器电缆连接到与所选模式对应的插孔。

错误!

## 연결

### 주의

연결할 때에는 반드시 스피커 전용 케이블을 사용해 주십시오.

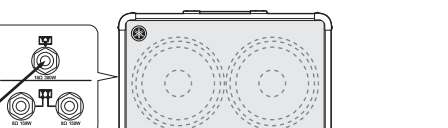
앰프와 스피커 케이블 연결 전용 스피커 케이블을 구입해 사용하여 주십시오. 악기 (기타) 케이블을 사용하면 고장이나 손상의 원인이 됩니다.

#### THR3212

INPUT 스위치로 SINGLE 또는 DUAL 채널 모드를 선택해 THR3212 를 사용할 수 있습니다.

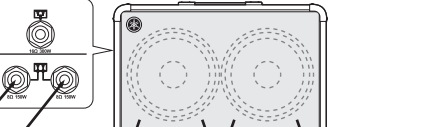
**SINGLE:** 한 채널에서의 입력 신호로 두 개의 스피커를 구동시킬니다.

• Yamaha 기타 앰프 THR100H 를 사용한 연결 예 SINGLE



**DUAL:** 독립된 두 개의 입력 신호가 두 개의 채널을 통해 각각의 스피커를 구동시킬됩니다.

• Yamaha 기타 앰프 THR100HD 를 사용한 연결 예 DUAL



#### THR3112

앰프의 SPEAKER OUT 단자와 스피커 케이블의 INPUT 단자를 연결하기 위해서는 스피커 케이블을 사용하십시오.

## PRECAUCIONES

LEER DETENIDAMENTE ANTES DE EMPEZAR

Guarde este manual en un lugar seguro y fácilmente accesible para futuras consultas.

### ADVERTENCIA

Siempre las precauciones básicas detalladas a continuación para prevenir la posibilidad de lesiones graves, o incluso la muerte, por descargas eléctricas, cortocircuitos, daños, incendios u otros peligros. Estas precauciones incluyen, aunque no de forma exclusiva, las siguientes:

#### No abrir

- Este dispositivo contiene piezas cuyo mantenimiento no debe realizar el usuario. No abra el dispositivo ni trate de demostrar o modificar de forma alguna los componentes internos. En caso de mal funcionamiento, deje de usarlo de inmediato y pida al servicio técnico de Yamaha que lo inspeccione.

#### Advertencia sobre el agua

- No exponga el dispositivo a la lluvia, ni lo use cerca del agua o en lugares donde haya mucha humedad, ni lo ponga encima recipientes (como jarrones, botellas o vasos) que contengan líquido, ya que puede derramarse y penetrar en el interior del aparato.

### ATENCIÓN

Siempre las precauciones básicas que se muestran a continuación para evitar posibles lesiones personales, así como daños en el dispositivo o en otros objetos. Estas precauciones incluyen, aunque no de forma exclusiva, las siguientes:

#### Colocación

- No coloque el dispositivo en una posición inestable en la que se pueda caer accidentalmente.
- No apile nunca las cajas acústicas de los altavoces (THR3212/THR3112). Las cajas acústicas apiladas pueden volcarse, caerse o causar lesiones personales o incendios.
- Antes de mover el dispositivo, retire todos los cables conectados para evitar daños en los propios cables o lesiones a alguien que pudiera tropezar con ellos.

#### Conexiones

- Para la conexión del altavoz a un amplificador, utilice solamente cableapareils de altavoz especialmente diseñados para la conexión entre un amplificador y un altavoz. El empleo de cualquier otro tipo de cable puede ocasionar un incendio.
- Antes de conectar el dispositivo a otros componentes electrónicos, desconecte la alimentación de todos los componentes.

Yamaha no puede considerarse responsable de los daños causados por uso indebido, modificaciones en el dispositivo o por datos que se hayan perdido o destruido.

Desconecte siempre la alimentación cuando no use el dispositivo.

#### Especificaciones

**THR3212** ●Altavoz: Cono de 30 cm x 2 (12R) Lado L (izq.): LEGEND 1218, Lado R (der.) THE TONKER)\* ●Impedancia: Entrada DUAL: Nominal de 8Ω cada una, Entrada SINGLE: Nominal de 16Ω ●Salida: Entrada DUAL: 150 W + 150 W, Entrada SINGLE: 300 W ●Nivel de presión sonora: Entrada DUAL: (1 W, 1 m): Lado L (izq.) 100 dB, Lado R (der.) 102 dB, Entrada SINGLE (1 W, 1 m): 104 dB ●Tomas de entrada: Toma telefónica monofónica de 6,3 mm de diámetro x 3 ●Dimensiones (An x Al x Prf): 701 x 471 x 301 mm ●Peso: 24 kg  
**THR3112** ●Altavoz: Cono de 30 cm x 1 (LEGEND 1218)\* ●Impedancia: Nominal de 8Ω ●Salida: 150 W ●Nivel de presión sonora: 99 dB (1 W, 1 m) ●Tomas de entrada: Toma telefónica monofónica de 6,3 mm de diámetro x 1 ●Dimensiones (An x Al x Prf): 481 x 371 x 271 mm ●Peso: 13 kg

\* fabricado por EMINENCE

\* Las especificaciones y el aspecto exterior están sujetos a cambio sin previo aviso.

## ПРАВИЛА ТЕХНИКИ БЕЗОПАСНОСТИ

ВНИМАТЕЛЬНО ПРОЧИТЕ, ПРЕЖДЕ ЧЕМ ПРИСТУПАТЬ К ЭКСПЛУАТАЦИИ

Храните это руководство в надежном и удобном месте, чтобы можно было обратиться к нему в дальнейшем.

### ПРЕДУПРЕЖДЕНИЕ

Во избежание получения серьезных травм вплоть до наступления смерти от удара электрическим током, а также во избежание короткого замыкания, повреждения оборудования, пожара и других инцидентов, всегда соблюдайте основные правила безопасности, перечисленные далее. Они включают принятые меры (не ограничиваясь ими).

#### Не открывать

- В данном устройстве нет компонентов, которые можно было бы обслуживать. Не следует специально открывать или пытаться разбирать его, а также каким-либо образом модифицировать его внутренние компоненты. При возникновении неисправности немедленно прекратите эксплуатацию устройства и обратитесь за помощью к квалифицированным специалистам центра технического обслуживания корпорации Yamaha.

#### Бережь от воды

Не допускайте попадания устройства под дождь, не пользуйтесь им рядом с водой, в условиях сырости или повышенной влажности. Не ставьте на устройство какие-либо емкости (например, вазы, бутылки или стаканы), которая может пролиться и попасть в отверстие.

### ВНИМАНИЕ

Во избежание нанесения серьезных травм себе и окружающим, а также повреждения устройства и другого имущества, всегда соблюдайте основные меры безопасности. Они включают принятые следующие меры (не ограничиваясь ими).

#### Место установки

- Во избежание случайного падения устройства не оставляйте его в неустойчивом положении.
- Никогда не ставьте один на другой корпус громкоговорителя (THR3212/THR3112). Штативное размещение может привести к переворачиванию или падению корпуса или к травмам.
- Перед переключением устройства отключите его кабели во избежание их повреждения или травмы в результате спотыкания.

#### Подключение

- Используйте для громкоговорителя только кабель, разработанный специально для соединения усилителя и громкоговорителя при подсоединении корпуса громкоговорителя к усилителю. Использование какого-либо другого кабеля может привести к возгоранию.
- Перед подсоединением данного устройства к другим электронным компонентам отключите их питание. Перед

Корпорация Yamaha не несет ответственности за повреждения, вызванные неправильной эксплуатацией или модификацией устройства, а также за потерю или повреждение данных.

Всегда выключайте питание устройства, если устройство не используется.

Важное примечание: Информация об условиях Гарантии для Клиентов в Российской Федерации [русский] Для получения подробной информации об условиях Гарантии на продукцию Yamaha в России, условиях гарантийного обслуживания, пожалуйста, посетите веб-сайт по адресу ниже (на сайте доступны файлы с условиями для скачивания и печать) или обратитесь в офис представительства Yamaha в России. <http://ru.yamaha.com/ru/support/>

#### Технические характеристики

**THR3212** ●Блок громкоговорителя: 30-см конус x2 (12R) сторона L: LEGEND 1218, сторона R THE TONKER)\* ●Полное сопротивление: вход DUAL: номинальные 8 Ом каждый, вход SINGLE: номинальные 16 Ом ●Выход: вход DUAL: 150 Вт + 150 Вт, SINGLE выход: 300 Вт ●Уровень звукового давления: вход DUAL: (1 Вт, 1 м): сторона L 100 дБ, сторона R 102 дБ, вход SINGLE (1 Вт, 1 м): 104 дБ ●Входные гнезда: Монофоническое гнездо для наушников ø6,3 x 3 ●Размеры (Ш x В x Г): 701 x 471 x 301 мм ●Вес: 24 кг  
**THR3112** ●Блок громкоговорителя: 30-см конус x1 (LEGEND 1218)\* ●Полное сопротивление: номинальные 8 Ом ●Выход: 150 Вт ●Уровень звукового давления: 99 дБ (1 Вт, 1 м) ●Входные гнезда: Монофоническое гнездо для наушников ø6,3 x 1 ●Размеры (Ш x В x Г): 481 x 371 x 271 мм ●Вес: 13 кг

\* произведено EMINENCE

\* Технические характеристики и внешний вид могут быть изменены без уведомления.

## 注意事項

请在操作使用前, 首先仔细阅读下述内容

请将本说明书存放在安全且便于取阅的地方, 以便将来随时参阅。

### 警告

为了避免因触电、短路、损伤、火灾或其它危险可能导致的严重受伤甚至死亡, 请务必遵守下列基本注意事项。这些注意事项包括但不限于下列情况:

#### 请勿打开

• 本设备不含任何用户可自行修理的零件。请勿打开本乐器或试图拆卸其中内部零件或进行任何方式的改造。若出现异常, 请立即停止使用, 并请有资质的 Yamaha 维修人员进行检修。

#### 关于潮湿的警告

• 请勿让本设备设备淋雨或在在水附近及潮湿环境中使用, 或将盛有液体的容器 (如花瓶、瓶子或玻璃杯) 放在其上, 否则可能会导致液体溅入任何开口。

### 小心

为了避免您或周围他人可能发生的人身伤害、设备或财产损失, 请务必遵守下列基本注意事项。这些注意事项包括但不限于下列情况:

#### 安放位置

- 请勿将本设备放在在不稳定的地方, 否则可能会导致突然倾倒。
- 切勿堆叠扬声器单元 (THR3212/THR3112)。
- 否则, 可能导致扬声器单元翻倒、跌落或导致人员受伤。

• 搬动设备之前, 请务必拔出所有的连接电缆, 以放置损坏电缆或搬到他人造成人身伤害。

#### 连接

- 将扬声器单元连接到放大器时, 请仅使用专门用于连接放大器和扬声器的扬声器电缆。使用其他类型的电缆可能会发生火灾。
- 将本设备连接到其它电子设备之前, 请关闭所有设备的电源开关。

对由于不正当使用或擅自改造本设备所造成的损失、数据丢失或破坏, Yamaha 不负任何责任。

当不使用本设备时, 请务必关闭其电源。

该标识附加在出售到中华人民共和国的电子信息产品上。环形中的数字表示的是环境保护使用期限的年数。

| 部件名称  | 有害物质   |        |        |              |            |
|-------|--------|--------|--------|--------------|------------|
|       | 铅 (Pb) | 汞 (Hg) | 镉 (Cd) | 六价铬 (Cr(VI)) | 多溴联苯 (PBB) |
| 电路板   | ×      | ×      | ×      | ×            | ×          |
| 外壳箱体  | ×      | ×      | ×      | ×            | ×          |
| 扬声器单元 | ×      | ×      | ×      | ×            | ×          |

本表格依据 SJ/T 11364 的规定编制。

- : 表示该有害物质在该部件所有均质材料中的含量均在 GB/T 26572 规定的限量要求以下。
- ×: 表示该有害物质至少在该部件的某一均质材料中的含量超出 GB/T 26572 规定的限量要求

#### 规格

**THR3212** ●扬声器单元: 30cm 锥形 x2 (12R) L侧: LEGEND 1218, R侧: THE TONKER)\* ●阻抗: DUAL (双) 输入: 标称各 8Ω, SINGLE (单) 输入: 标称 16Ω ●输出: DUAL (双) 输入: 150W + 150W, SINGLE (单) 输入: 300W ●声压级: DUAL (双) 输入: (1W、1m): L侧 100dB, R侧 102dB, SINGLE (单) 输入 (1W、1m): 104dB ●输入插孔: ø6.3 单声道耳机插孔 x3 ●外形尺寸 (宽 x 高 x 深): 701 x 471 x 301mm ●重量: 24kg

**THR3112** ●扬声器单元: 30cm 锥形 x1 (LEGEND 1218)\* ●阻抗: 标称 8Ω ●输出: 150W ●声压级: 99dB (1W、1m) ●输入插孔: ø6.3 单声道耳机插孔 x1 ●外形尺寸 (宽 x 高 x 深): 481 x 371 x 271mm ●重量: 13kg

\* EMINENCE 制造

\* 规格及外观如有变更, 恕不另行通知。

## 안전 주의사항

사용 전에 반드시 "안전 주의사항" 을 읽어 주십시오.

본 사용설명서를 찾기 쉬운 안전한 곳에 보관하여 향후에 참조하도록 하십시오.

### 경고

아래에 열거되어 있는 기본 주의사항을 반드시 준수하여 안전, 누전, 손상, 화재 및 기타 위험으로부터 인해 발생할 가능성이 높은 위험을 줄이시기 바랍니다. 다음과 같은 주의